

住まいの頁版

2020年7月
July

「手縫い」でできる！立体マスクの作り方

使用材料（大人用マスク1個分）

=====

◆ダブルガーゼ生地：長さ 20cm×幅 55cm

（表、裏で別布にする場合は長さ 20cm×幅 30cm を表用と裏用各1枚ずつ）

※ガーゼはお洗濯で縮むため、少し多めに用意します。

◆マスク用ゴム：約 70cm

◆手縫い糸：適量

◆用具：針、はさみ、ゴム通し（目打ちもあると便利）

=====

※出来上がりサイズ：本体 高さ 約 13cm×幅 約 17cm



～引き続き新型コロナウイルスの感染防止に努めましょう～

新型コロナウイルス感染症における「緊急事態宣言解除」を受けて、長男の通う幼稚園もクラス別登園などの密を避ける工夫をしながら幼稚園が始まりました。長男が入園時に1歳半だった長女も今年から幼稚園です。密にならないように例年とは違った形ですが入園式をしました。幼稚園は密が避けられない場所ですが…第二波、第三波が来ないように…まずは家で・家族で出来る限り感染防止に努めたいと思っています。



→
2年後

季節のお手入れ【7月】

梅雨があけたら天気の良い日には、窓を開けて換気を行い室内の湿気などを取り除きましょう。

梅雨があければ、外壁や外部金物、木部などの塗装に最適な時期になります。



1) まず、ガーゼ生地を水通しし、アイロンをかけます。

ガーゼは洗うとかなり縮むため、裁断前に必ず水通しします。水通しは水に数時間浸した後、軽く水気を切って干します。その後アイロンで布目を整えます。その際、雑巾を絞るように布を絞ってしまうと布目がねじれてしまうので、押さえるようにして水気を切ると良いでしょう。そして、完全に乾く前に、布目をまっすぐ整えながらアイロンをかけると更にGOOD！

2) 中表に生地を2枚に重ね、型紙をのせて合計4枚裁断します。型紙は別紙をお使いください。



3) 中心側を縫い合わせます。

まず2枚は水色を外側に、残りの2枚は白色を外側にして合わせ、中心を返し縫いで縫っていきます。（生地の表と裏の色が違うダブルガーゼを使用しています）



Point/
手縫いの縫い始めと縫い終わりは、同じ場所を2回縫うと糸が抜けにくく丈夫になります。

4) 縫い合わせたカーブが綺麗に馴染むよう縫い代に切り込みを入れ、縫い代を開いてアイロンをかけ形を整えます。



Point/
切り込みは縫い目の3mm位手前まで入れます。布目に対して斜めに入れます。（布目に沿って切り込みを入れると、生地が裂けやすくなってしまいます。）

Point/
縫い終わるごとに、アイロンで形を整えると仕上がりが綺麗になります。

※5)からは裏面をご覧ください

株式会社 鈴木住研

TEL 042-424-1449 FAX 042-424-1446

E-mail info@suzukijyuuken.com

ホームページ <http://www.suzukijyuuken.com/>

電話・FAX・メールにてお気軽に資料請求してください★

天然DIY塗り壁材「ひとりで塗れるもん」

「ひとりで塗れるもん」は、DIYに適した室内用塗り壁材で、今の壁紙や土壁を剥がす必要なし！そのまま上から一発仕上げ。

ペースト状に練りこまれた状態でペール缶に入っていますので、蓋を開けてそのまま塗り始めることができます。

女性やお子様でも簡単に塗ることができます。塗った人の個性がでるのでDIY本来の楽しさが味わえます。

パンにマーガリンを塗るような軽いタッチでよく伸びる！こんなに塗りやすい材料は今までにありません。

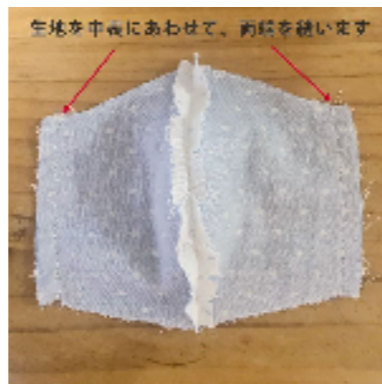
漆喰（しっくい）と同じ「石灰石」を主成分にした天然素材の塗り壁材。

誰でも安心して使える安全な成分でできています。

石灰石はお部屋の湿度調整、消臭、断熱、保温、防カビ効果もある優れたもの。



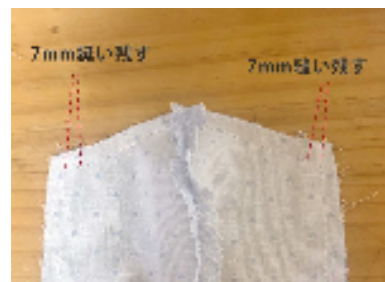
5) 3で縫い合わせた二枚を縫い代側を外にして重ね、両端を縫い合わせます。



10) 返し口から表に返し、形を整えます。



6) 上部を縫い合わせます。その際ゴムの入入口（両端 7mm）を縫い残します。



\Point/
太いゴムを使用する場合は、ゴムの太さにあわせて、もう少し多く縫い残すと良いでしょう。



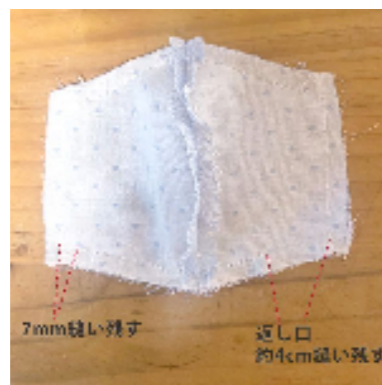
\Point/
縫い代部分を縫う際は縫い始めと同様、同じ場所を2回縫うと、縫い代も落ち着き丈夫にもなります。

11) ゴム通し口（端から 7mm）を残して、返し口をまつり縫いで閉じます。



\Point/
角や端が綺麗にひっくり返らない場合は目打ちなどを使うと綺麗に返せます。

7) 下部を縫い合わせます。その際、片側はゴムの入入口（7mm）を、もう一方は返し口（約 4cm）を縫い残します。



8) ここで、ひと手間！

画像のように縫い代を①、②の順で倒し、赤丸の部分のように縫い代にかがりつけます。

\Point/
こうすることで、ゴムを通すとき縫い代に引っかかりにくくなり、ゴムを通しやすくなります。



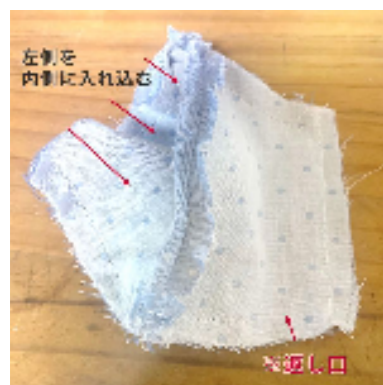
12) 両脇にゴムを通します。

あらかじめ上部分の縫い代はかがりつけてゴムを通りやすくしているの、下の方からゴムを通していきます。



\Point/
縫い代にゴム通しが引っかかって通しにくい場合は、目打ちなど先の細いもので縫い代を押さえながら通すと、ゴム通しが通りやすくなります。

9) 画像のように、返し口（約 4cm）のある方に、生地を入れ込み、縫い代部分を縫います。



\Point/
こうすることで、外面と内側の生地が縫い留められ浮き上がらなくなります。

13) お好みの長さに調節しながらゴムを結び、余ったゴムをカットします。



14) 結び目をマスクの中に引き込んで完成です！

